

たけた

市議会だより

2013.6.1
臨時号

新市議会議員決定



▲平成25年第1回臨時会にて（平成25年5月8日）

就任ご挨拶



竹田市議長
中村 憲史



竹田市議会
副議長
吉竹 悟

この度、議員改選後の議会構成にあたり、5月8日の第1回臨時議会において、不肖、私たちが正・副議長に就任いたしました。
我々にとりまして、限らない光栄と存じますとともに、その責任の重さをひしひしと感じている次第でございます。

我が竹田市は、忘れることのできない昨年7月12日の大水害により、お二人の尊い人命を失くし、先祖代々の貴重な土地や建物を流失しました。そして、市民皆様の心には癒やすことのできない大きな傷を負ったわけでありますが、これに負けることなく、災害の早期の復旧・復興に努めなければなりません。

このことは、竹田市の将来計画においても暗い影を落としたわけでありませんが、後世に誇れるふるさと竹田市を、将来に夢と希望の持てる竹田市を目指して努力いたす覚悟でございます。

また、地方分権一括法の施行によって、様々な権限が国から地方自治体へ移行されていますが、地方議会にはそれに適応できる役割と機能が要求されています。

竹田市議会では、議会及び議員の使命と活動原則、その他の運営に関する基本的事項を定めた「議会基本条例」を制定、平成25年4月に施行しました。

今後は、市民の皆様との意見交換会をさらに充実させ、情報の公開、政策活動等への市民の皆様のご意見、ご参加をいただきながら、議員の資質の向上に努め、皆様との協働により住みよい竹田市を築いていきたいと考えております。

今後とも、市民皆様方のご支援とご理解を賜りますよう、心からお願い申し上げますとともに、市民皆様方のご健康とご多幸をご祈念申し上げます、就任のご挨拶いたします。

竹田市議会

議員紹介

- ① 議員としての抱負
- ② 好きな言葉
- ③ 趣味・特技

先の竹田市議会議員選挙におきまして、次の18名が当選いたしました。今月は、「市議会だより」臨時号を発行し、議席順に議員の紹介をいたします。



佐藤 美樹
(飛田川田原)

① 初夏を迎え爽やかな風を感じつつ、芽吹いたばかりの若葉に自分の姿を重ねております。そして、改めて重責を感じ、身も心も引き締まる思いでございます。

少子高齢化が加速的に進む竹田市において、市民の皆様が安心して暮らせるために「時代に則した政策」と「皆様との対話」の両軸でまちづくりに取り組んでまいります。女性の視点と若者のパワーで竹田の将来を見つめ、一意専心、努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

② 至誠動天

③ 登山
茶道



鷲司 英彰
(仏原)

① 先日の市議会議員選挙では、多くの皆様のご支援をいただき、誠にありがとうございました。責任の重さを抱きながら竹田市発展のために頑張る覚悟です。

市政と市民のつながりのみならず、人と人とのつながり、地域間のつながりは、竹田市発展には欠かせないと思います。「絆」がさらに強くなるよう、力を注いでいきたいと考えます。

② 「二日一生」生かされる一日に感謝し、全力で生きる。

③ ジョギング

スポーツ観戦

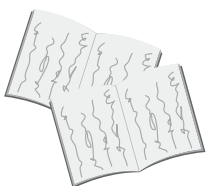


山村 英治
(高城)

① 人の温もりを基にした政治活動に就きたい。お年を召した方々や心身にご不自由ある方々の思いや、現場で働く方々のお声を市政に届ける。これまでの統計数値を絶する局地的豪雨からの抜本的防災対策に魚住ダム撤去、または増水流の迂回トンネル開削を訴える。生き残る地域の産業確立にむけた政策を訴える。日々怠ることなく政務活動を続け、国政・県政とのつながりを深めていく。子どもたちの歓声が響くまちづくりを進めていきたい。

② いまわのきは常に今であり続けよ。今がいまわであり続けよ。

③ 詩集を二冊上梓



阿部 雅彦
(玉来西)

① 市民の皆様からより多くの意見をお聞きしていくため、市内の自治会や諸団体と議会との意見交換の場を多く持ちたい。議会からの政策提案を実現するには、重要かつ不可欠な取組である。

行政のチェック機能もしっかりと果たしつつ、竹田市民にとって必要な条例や政策をつくることは、市民主役の政治を実践していくための議会の責務である。

市民の皆様から「議会が変わった！」と評価され、信頼される竹田市議会を目指したい。

② 人に優しく 自己に厳しく 誠心誠意を持って生きる！

③ スポーツ(野球・ソフトボール・サッカー)をする事、観る事



渡辺 克己
(倉木上)

① ①全国トップの高齢化率であっても、住み慣れた地域に「安全に安心して住み続けられる竹田市」を目指します。

② ②基幹産業である農林業を守り、販路拡大への取組を推進し、「次世代に引き継げる安定した農林業」を目指します。

③ ③子育てしやすい環境づくりに取り組み、「子どもたちの笑顔の絶えない竹田市」を目指します。

④ ④「将来にわたり安定した財政運営ができる竹田市」を目指し、厳しい視点を持ち行財政改革に取り組みます。

② 真剣

③ ジョギング

ソフトボール



岩屋 千利
(冬田)

① ①活気あふれる竹田市の創造「夢と希望、安全安心」を掲げ選挙に臨んだ。これは青壮年、いわゆる働く世代が夢と希望の中で躍動し、これまで頑張ってきたお年寄りも安全安心の中で、老後を過ごす事ができる竹田市の創造。

このためには、基幹産業である農林畜産業の振興、豊かな観光資源を活かした商工観光業の振興、保健福祉、教育の充実等が必須要件であり、これが具現化のため最大限の努力をしたい。夢があれば耐えられる。夢があれば頑張れる。夢があれば必ず叶う。

② 情は人の為ならず

③ 読書

山の散策



徳永 信二
(木下)

① ①皆さんとの対話を大切にし、竹田市の発展のために働きます。
①政治活動に信実をもって取り組み議員。

② ②皆さんとの対話を大切にし、市政への架け橋として、皆さんに信頼される議員。

③ ③皆さんの想い、自分の信念を、最後まであきらめず貫く議員。

今後の竹田市の市政は、いろんな問題が山積しています。信実をもって信頼され、信念を貫き、竹田市の発展のため、頑張ります。

② 初心忘れるべからず

一期一会

③ スポーツ全般



佐田 啓二
(穴井迫)

① ①今回の選挙を通して、改めて7・12竹田大水害の被害の甚大さを思い知らされました。災害復旧・復興を最優先に取り組んでまいります。

安倍内閣は、一括交付金は廃止、交付税は減額の方針であるため、地方財政は苦しい状況が予想されます。竹田市の行財政を厳しくチェックし健全財政の確保に努めます。高齢者の不安は、救急医療、通院や買い物物の交通手段の確保です。医療・福祉・バス対策に真摯に取り組みます。

市民の皆様が、安心と幸せを感じることができる市政をめざし頑張ります。

② 一期一会

③ 魚釣り

ラグビー



① 新生竹田市がスタートして、早
8年が経過しました。当市の合併
は財政基盤強化型だといわれてき
ましたが、厳しい財政事情である
ことに変わりはありません。私た
ちの身の周りには、過疎化の波の
中でまだまだ課題が山積していま
す。お互い庶民の小さな願いを市
政に反映させるよう真の代弁者を
目指します。私の生まれ育った郷
土竹田市の人々が、災害から一日
も早く立直り、安心して暮らせる
ように、将来に希望が持てる地域
づくりに邁進します。

② 「誠心誠意」をモットーに!!

③ スポーツ(球技)
読書



① 何よりも竹田市の活性化を目指
したい。それには、どうしても竹田
市の基幹産業である農林業の振興
がなくしては、その活性化は望め
ない。竹田市周辺地域の元気が出
れば、おのずと市街地も元気
が出るはずだ。

② 少子高齢化、過疎化という悩め
るこの現象も、地域の活性化で打
開の一步を踏み出すかもしれない。
私は前期に続き研究をしてみたい。

③ 不言実行

③ アマチュア無線
川釣り



① 今回の選挙で、空き家・高齢者の
多さ、枝道の悪さを肌身で強く感
じました。皆さんから意見・要望・
アイデアを聞かせて頂きました。
きつと市政に反映します。

② 竹田市は、少子高齢化、過疎化が
年を追う毎に急速に進んでいます。
状況を打破するため、農林業の推
進、後継者の育成、若者の定住を目
指し、子育ての出来る環境作りを、
安全で安心して暮らせる竹田市に
していきたい。

③ 迷ったら原点に帰れ

③ 将棋
川釣り
パソコン



① 豪雨災害の爪痕はあまりにも大
きい。その早期復旧、復興こそが当
面最大の課題。玉来ダムに加え、流
木対策で災害のない町づくりを。
最大産業である農林畜産業の振
興が急務。トマト学校をモデルと
した担い手育成を。

② 城下町再生に全国に誇る岡城趾、
キラシタン文化など観光資源を活
かし、観光客の誘致を。

③ 人口減対策に、市外から若者層
を対象にした安価な優良宅地の整
備を。名水を活かした雇用拡大に
力を注ぎたい。

③ 熱意なくして成し遂げられた地
域活性化は未だかつてひとつもな
い。

③ 弓道



① 災害復旧・復興が最重要課題。基幹産業の農業後継者の育成対策に取り組みと同時に、まちなかの賑わい創出を関係者との協議を継続し、政策に反映させ再生を目指す。市民生活の現状・動向を注視し、今、何が必要なのかを常に意識していく。

市長・職員には「市民のために何を行うべきか」という意識で、市民との対話を活かした行政運営を要望していく。

市議会が、「もっと身近」に感じられる議会運営に取り組む。

- ② 一意専心
正心誠意
- ③ ソフトテニスほか球技全般



① 力強い励ましとご支援をいただき、所期の目的を達成する事が出来ました。感謝申し上げます。

災害の早期復興に取り組み、災害に強いまちづくりが急務であり、迎える高齢化社会に対し医療福祉と地域医療が大切と考えます。

また、基幹産業農業の復興も急務です。

私の決意は「農林業の復興」「医療福祉の充実」「安全・安心のまちづくり」「少子高齢化対策」に尽くす所存であります。

今後とも一層のご指導をお願い申し上げます。

- ② 誠実
行動
- ③ スポーツ全般



① 今回の市議会選挙にて、皆様の御理解で当選させていただき身の引き締まる思いです。

選挙を通じ各地を回らせていただきましたが、その時に感じたことは、農村では空家が多くなっており、また市街地ではシャッターが下りたままの店が多くなっています。

この原因は、後継者ができないことと思います。

後継者のできる農業を商業を指して活動をいたします。

- ② 日々前進
- ③ 狩猟



① 今や世界人口65億ともいわれ、世界の人口はどんどん増え続けている。食糧を生産する農業は大切な産業である。世界の食糧は枯渇する時代が来るとい人も、外国から金で買えば良いという時代は終わる。

竹田市は農業を中心とした町、大分県一の生産額を生み出している町であるが、さらに技術を向上させたい。農業後継者の育成と技術研究会を作り、質の向上を図る。また皆必ず迎える、高齢化社会をいかに楽しく過ごすかを考える。

- ② 愛ある仕事に不況なし
- ③ 庭の手入れ
剣道二段



① 市民の皆さんが、安全・安心に暮らせるために微力ながら、携われる事に心より感謝申し上げます。

まず昨年の大災害の復旧が最優先で、同時にダムの撤去と強固な防災整備が不可欠であります。

また基幹産業の農業基盤の再構築と農業の六次化の推進を図り、生産から販売までに付加価値を付けた上での販売方法のシステム作りを図っていきたい。

また耳鼻咽喉科の設置や有害鳥獣対策等々にも取り組んでまいります。

② 誠心誠意

③ ゴルフ
釣り



① この度みなさまのご信任を賜り感謝申し上げます。早期の災害復興、農業と観光・福祉を考え、しっかりと自立した竹田市に。

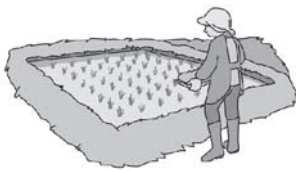
いろいろな問題が山積をいたしておりますが、多くの皆さんのご意見をいただきながら何事にも信念をもち、誠心誠意努力を尽くす決意であります。

今後とも皆様のご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

② 情熱

全力投球

③ スポーツ



所属常任委員会・所属委員会・所属会派一覧

| 常任委員会 | 委員長 | 副委員長 | 委 員 | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 総務常任委員会 | 岩屋 千利 | 坂梨宏之進 | 鷺司 英彰 | 森 哲秀 | 吉竹 悟 | 和田 幸生 | |
| 産業建設常任委員会 | 徳永 信二 | 渡辺 克己 | 山村 英治 | 日小田秀之 | 加藤 正義 | 中村 憲史 | |
| 社会文教常任委員会 | 阿部 雅彦 | 後藤 憲幸 | 佐藤 美樹 | 佐田 啓二 | 本田 忠 | 足達 寛康 | |

| 委 員 会 | 委員長 | 副委員長 | 委 員 | | | |
|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 議会運営委員会 | 日小田秀之 | 坂梨宏之進 | 渡辺 克己 | 徳永 信二 | 森 哲秀 | |
| 市議会だより 編集委員会 | 岩屋 千利 | 佐藤 美樹 | 鷺司 英彰 | 山村 英治 | 阿部 雅彦 | |
| | | | 徳永 信二 | 吉竹 悟 | 中村 憲史 | |

| 会 派 名 | 会 長 | 副 会 長 | 事務局長 | | | |
|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 仁政クラブ(じんせいくらぶ) | 岩屋 千利 | 徳永 信二 | 佐藤 美樹 | 吉竹 悟 | 和田 幸生 | |
| 新生会(しんせいかい) | 本田 忠 | 渡辺 克己 | 鷺司 英彰 | 山村 英治 | | |
| 緑風会(りょくふうかい) | 坂梨宏之進 | 中村 憲史 | 佐田 啓二 | | | |
| 新風会(しんふうかい) | 加藤 正義 | 森 哲秀 | 阿部 雅彦 | | | |
| 清風会(せいふうかい) | 日小田秀之 | 足達 寛康 | 後藤 憲幸 | | | |

| 平成25年 第1回定例会(平成25年3月6日~21日) | | |
|-----------------------------|--|--------|
| 議案等の議決結果 | | |
| 諮問第1号 | 人権擁護委員候補者の推薦について | 原案の者適任 |
| 議案第1号 | 平成24年度竹田市一般会計補正予算(第9号)について | 可 決 |
| 議案第2号 | 平成24年度竹田市長湯温泉療養文化館特別会計補正予算(第3号)について | 可 決 |
| 議案第3号 | 平成24年度竹田市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について | 可 決 |
| 議案第4号 | 平成24年度竹田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について | 可 決 |
| 議案第5号 | 平成24年度竹田市介護保険特別会計補正予算(第3号)について | 可 決 |
| 議案第6号 | 平成24年度竹田市簡易水道事業特別会計補正予算(第6号)について | 可 決 |
| 議案第7号 | 平成24年度竹田市農業集落排水事業特別会計補正予算(第6号)について | 可 決 |
| 議案第8号 | 平成24年度竹田市浄化槽整備推進事業特別会計補正予算(第6号)について | 可 決 |
| 議案第9号 | 平成24年度竹田市国民宿舎直入荘事業特別会計補正予算(第3号)について | 可 決 |
| 議案第10号 | 平成24年度竹田市水道事業会計補正予算(第6号)について | 可 決 |
| 議案第11号 | 平成25年度竹田市一般会計予算について | 可 決 |
| 議案第12号 | 平成25年度竹田市立こども診療所特別会計予算について | 可 決 |
| 議案第13号 | 平成25年度竹田市長湯温泉療養文化館特別会計予算について | 可 決 |
| 議案第14号 | 平成25年度竹田市国民健康保険特別会計予算について | 可 決 |
| 議案第15号 | 平成25年度竹田市後期高齢者医療特別会計予算について | 可 決 |
| 議案第16号 | 平成25年度竹田市介護保険特別会計予算について | 可 決 |
| 議案第17号 | 平成25年度竹田市簡易水道事業特別会計予算について | 可 決 |
| 議案第18号 | 平成25年度竹田市農業集落排水事業特別会計予算について | 可 決 |
| 議案第19号 | 平成25年度竹田市浄化槽整備推進事業特別会計予算について | 可 決 |
| 議案第20号 | 平成25年度竹田市国民宿舎久住高原荘事業特別会計予算について | 可 決 |
| 議案第21号 | 平成25年度竹田市国民宿舎直入荘事業特別会計予算について | 可 決 |
| 議案第22号 | 平成25年度竹田市水道事業会計予算について | 可 決 |
| 議案第23号 | 竹田市教育委員会委員の任命について | 同 意 |
| 議案第24号 | 竹田市新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について | 可 決 |
| 議案第25号 | 竹田市行政組織条例の一部改正について | 可 決 |
| 議案第26号 | 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例等の一部改正について | 可 決 |
| 議案第27号 | 竹田市水力発電施設周辺地区集会条例の一部改正について | 可 決 |
| 議案第28号 | 竹田市職員の退職手当に関する条例の一部改正について | 可 決 |
| 議案第29号 | 竹田市職員の給与の特例に関する条例の一部改正について | 可 決 |
| 議案第30号 | 竹田市分担金徴収条例の一部改正について | 可 決 |
| 議案第31号 | 竹田市債権管理条例の制定について | 可 決 |
| 議案第32号 | 竹田市基金条例の一部改正について | 可 決 |
| 議案第33号 | 竹田市国民健康保険税条例の一部改正について | 可 決 |
| 議案第34号 | 竹田市畜産開発事業の設置及び運営に関する条例の廃止について | 可 決 |
| 議案第35号 | 竹田市市道の構造の技術的基準等に関する条例の制定について | 可 決 |
| 議案第36号 | 竹田市準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準に関する条例の制定について | 可 決 |
| 議案第37号 | 竹田市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定について | 可 決 |
| 議案第38号 | 竹田市都市公園条例の一部改正について | 可 決 |
| 議案第39号 | 竹田市道路占用条例の一部改正について | 可 決 |
| 議案第40号 | 竹田市市営住宅条例の一部改正について | 可 決 |
| 議案第41号 | 竹田市荻ふれあい会館条例の一部改正について | 可 決 |
| 議案第42号 | 竹田市沢水キャンプ場条例の一部改正について | 可 決 |
| 議案第43号 | 竹田市水道事業給水条例の一部改正について | 可 決 |

| | | |
|------------------|--|-----|
| 議案第44号 | 竹田市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の制定について | 可 決 |
| 議案第45号 | 竹田市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について | 可 決 |
| 議案第46号 | 竹田市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について | 可 決 |
| 議案第47号 | 竹田市廃棄物処理施設条例の一部改正について | 可 決 |
| 議案第48号 | 竹田市立小学校設置条例等の一部改正について | 可 決 |
| 議案第49号 | 竹田市公民館条例の一部改正について | 可 決 |
| 議案第50号 | 竹田市吉川家住宅倉庫の管理及び公開に関する条例の制定について | 可 決 |
| 議案第51号 | 竹田市学校給食費徴収条例の一部改正について | 可 決 |
| 議案第52号 | 普通財産の貸付について | 可 決 |
| 議案第53号 | 普通財産の無償貸付について | 可 決 |
| 議案第54号 | 動産の買入れについて | 可 決 |
| 議案第55号 | 工事請負契約の締結について | 可 決 |
| 議案第56号 | 事務の委託に関する協議について | 可 決 |
| 議案第57号 議案第60号 | 指定管理者の指定に関する件について | 可 決 |
| 議案第61号 | 市道路線の廃止について | 可 決 |
| 議案第62号 | 市道路線の認定について | 可 決 |
| 議案第11号に関する修正案 | | 否 決 |
| 議案第63号 | 平成24年度竹田市一般会計補正予算(第10号)について | 可 決 |
| 議会議案第1号 | 竹田市議会基本条例の制定について | 可 決 |
| 議会議案第2号 | 竹田市議会会議規則の一部改正について | 可 決 |
| 議会議案第3号 | 竹田市議会委員会条例の一部改正について | 可 決 |
| 議会議案第4号 | 竹田市長の専決処分事項に関する条例の一部改正について | 可 決 |

平成25年 第1回臨時会(平成25年5月8日)

議案等の議決結果

| | | |
|--------|-------------------------------------|-----|
| 報告第1号 | 専決処分事項「平成24年度竹田市一般会計補正予算(第11号)」について | 承 認 |
| 報告第2号 | 専決処分事項「竹田市税条例の一部改正」について | 承 認 |
| 報告第3号 | 専決処分事項「竹田市都市計画税条例の一部改正」について | 承 認 |
| 報告第4号 | 専決処分事項「竹田市国民健康保険税条例の一部改正」について | 承 認 |
| 報告第5号 | 専決処分事項「竹田市税特別措置条例の一部改正」について | 承 認 |
| 議案第64号 | 竹田市監査委員の選任について | 同 意 |

あとかぎ

今回の臨時号議員紹介の欄で好きな言葉として、「情けは人の為ならず」と書いた。情けは勿論、思いやりや人情のことで、相手にかけた情けは何れ自分に返ってくる、相手のためばかりではないと思っていた。ところが情けは人のためにならない、相手の自立心や自尊心を削ぎ、逆効果との解釈も？ 何れにしても、高齢化率が日本で2番目に高いといわれる竹田市。思いやりや人情が満ちあふれるまちであってほしい。

編集委員長 岩屋 千利

市議会 ホームページ

本会議の会議録や議会の日程、質問項目、議会のしくみと役割など様々な情報を満載しています。



竹田市議会 で 検索 竹田市議会 <http://www.city.taketa.oita.jp/gikai/>